

試合番号 : 441	試合会場 : 宝来屋郡山総合体育館 (郡山総合体育館)	観客数 : 1,406
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:25	試合時間 : 01:25
主審 : 高橋 宏明	副審 : 品川 美帆	
デンソーエアリービーズ 通算 11勝 15敗 ポイント : 34	25 第1セット 18 25 第2セット 22 25 第3セット 13 第4セット 第5セット	PFUブルーキャッツ 通算 10勝 16敗 ポイント : 30
監督コメント ホームの皆さんの力を借りて、勢いを序盤から出していこうと試合に臨みました。試合の入りからサーブで攻めて、ブロックポイントに繋げる展開を作ることができました。また、相手の選手交代が多かったことにも、コート内での会話を増やして対応できました。2日間チームが一体となって戦ったことは、次に向けて大きな糧となりました。会場をデンソーレッドに染めて熱い声援を送っていただいた方々に深く感謝いたします。ありがとうございます。	3	0 監督コメント 本日も沢山の応援、ありがとうございます。順位が決まる戦いの中で敗戦してしまい、非常に残念な結果となってしまいました。各セット、得点すべきところで点を取り切れなかったことが今日の試合の勝敗を分けたと思います。
要約レポート 郡山市でのホームゲーム最終戦を勝利したいデンソーエアリービーズと前日フルセットの接戦を制したPFUブルーキャッツの戦い。第1セット、序盤から一進一退の攻防となる。中盤、デンソーは中元のサーブで崩し、ネリマンのスパイク、横田のブロックなどで点差を広げた。PFUも鍋谷のフェイントやスパイクで追い上げるが、勢いに勝るデンソーがセットを先取した。第2セット、両チーム共にサーブで崩し、粘り強いレシーブで繋ぎ点差のつかないまま進み展開となるが、20点を過ぎたところでゲームが動く。デンソーは松井、中元の連続ブロックでセットポイントとすると、最後はネリマンのバックアタックでセットを連取した。第3セット、デンソーは序盤から前セット同様の攻撃を展開し、コンビを絡めて徐々に点差を広げていった。PFUもジャン、志摩の攻撃で対抗するが、デンソーの勢いは止まらずセットカウント3-0でデンソーが勝利した。		

試合番号 : 442	試合会場 : 宝来屋郡山総合体育館 (郡山総合体育館)	観客数 : 1,042
開始時間 : 15:00	終了時間 : 16:46	試合時間 : 01:46
主審 : 津嶋 由香	副審 : 桑原 健輔	
日立Astemoリヴァーレ 通算 12勝 14敗 ポイント : 36	25 第1セット 23 15 第2セット 25 25 第3セット 18 25 第4セット 23 第5セット	KUROBEアクアフェアリーズ 通算 8勝 17敗 ポイント : 22
監督コメント 本日も熱いご声援をありがとうございます。苦しい場面もありましたが、サーブで攻めて自分達のリズムを掴み勝利に繋げることができました。V・レギュラーラウンドも残り7試合となりました。自チームの武器である粘り強いディフェンスをして、バックアタックを含めた4枚攻撃で、印象に残るような試合を皆さんにお見せしたいと思います。内定選手のカも借りて総力戦で挑んでいきますので、引き続きご声援よろしくお願い致します。	3	1 監督コメント 非常に波の荒いゲームとなってしまいました。特に劣勢になった際、落ち着いてプレーすることができず慌ててしまいました。安定して力が発揮できるようトレーニングにして、次週のゲームに臨みたいと思います。
要約レポート 現在7位の日立Astemoリヴァーレと10位のKUROBEアクアフェアリーズの対戦。第1セット、KUROBEはコラムを中心に得点を重ねる。日立Astemoはオクム大庭のサイド攻撃でリードを奪う。中盤以降、KUROBEは山口のセンター攻撃が決まり追いついたが、日立Astemoは長内がKUROBEイヴェンとのサイド攻撃の打ち合いを制し、セットを先取した。第2セット、KUROBEは序盤から山口、中村のセンター攻撃を中心に得点を重ね、イヴェンとのサイド攻撃も要所で決まり最大8点差までリードする。日立Astemoは境を投入し流れを変えようとするも、KUROBEの勢いは止まらず、KUROBEがセットを奪い返した。第3セット、日立Astemoが序盤に4連続得点を奪う。KUROBEは山口のセンター攻撃やブロックポイント、途中出場した小杉の攻守に渡る活躍で一時追いついたが、KUROBEのセンター攻撃に対して日立Astemoのブロック効果が出始め、日立Astemoのトランジションの機会が増える。日立Astemoは野中のライト攻撃やオクム大庭の攻撃を中心に得点を重ねてリードを広げ、セットを取り返した。第4セットはネリマンにサーブで崩す展開となる。日立Astemoはオクムの攻撃で得点を重ね、リードを広げる。負けられないKUROBEは終盤に6連続得点をあげるも、最後は渡邊のセンター攻撃で日立Astemoが逃げ切り、セットカウント3-1で勝利した。		

試合番号 : 443	試合会場 : 四日市市総合体育館	観客数 : 1,230
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:54	試合時間 : 01:54
主審 : 吉岡 奈々	副審 : 養庭 和恵	
トヨタ車体クインシーズ 通算 12勝 14敗 ポイント : 33	23 第1セット 25 15 第2セット 25 25 第3セット 21 20 第4セット 25 第5セット	東レアローズ 通算 20勝 6敗 ポイント : 57
監督コメント 2連敗と非常に悔しい結果ではございましたが、昨日のゲーム展開から立て直し、トップを走る東レに食いつき、最後まで諦めず戦った試合だったと思います。残り7試合、これまでの戦いの良い部分を前面に出し、目の前の1試合を全力で戦えるよう準備し、1つでも多く勝星をあげられるよう頑張りますので、引き続きご声援よろしくお願い致します。	1	3 監督コメント トヨタ車体クインシーズの高い攻撃力をどれだけ抑えられるかが勝負のポイントになると意識して取り組みましたが、抑えることができず、苦しい試合になりました。そんな苦しい状況でも、しっかりとサイドアウトを取っていったことは良かったです。本日は応援ありがとうございます。来週に向けて、しっかりと準備していきます。
要約レポート 首位を走る東レアローズと6位トヨタ車体クインシーズの対戦。第1セット序盤、東レはクラン、石川の攻撃で、トヨタ車体は鳴原、ダニエル、大川の攻撃や周田、ハッタヤのブロックで、どちらも一歩も譲らない展開となる。中盤に入っても東レはクラン、石川の攻撃で、トヨタ車体は周田、大川の攻撃で、どちらも一歩も譲らないまま終盤へ向かう。最後はアタックで抜出した東レが接戦を制し、セットを先取した。第2セット、東レは井上のアタックと関のサービスエースで先行する。トヨタ車体は周田のブロックで流れを止めようとするが、東レは井上、クランのブロックやアタックで得点を重ねる。テクニカルタイムアウトまでに7つのリードを奪った東レは、その後もリリーフサーバーで入った黒後のサービスエースでリードを広げ、セットを連取した。第3セット、トヨタ車体はダニエルのアタックや大川の活躍でリードする。東レは小川の攻撃やサービスエースで9-9の同点としたが、トヨタ車体はダニエルのブロックや大川、ハッタヤのアタックで再びリードを奪い、そのリードを守り切ってセットを取り返した。第4セット、前半は一進一退の攻防となる。テクニカルタイムアウト後に石川、クランの攻撃、小川のブロックで抜出した東レは一気にリードを広げる。トヨタ車体は大川、ダニエル、鳴原のアタックで追い上げるが及ばず、東レがこのセットを取り勝利した。		

試合番号 : 444	試合会場 : 四日市市総合体育館	観客数 : 1,030
開始時間 : 14:35	終了時間 : 16:46	試合時間 : 02:11
主審 : 西中野 健	副審 : 増岡 三佳子	
久光スプリングス 通算 17勝 9敗 ポイント : 49	22 第1セット 25 25 第2セット 15 22 第3セット 25 25 第4セット 20 15 第5セット 9	NECレッドロケッツ 通算 16勝 10敗 ポイント : 52
監督コメント NECの良いサーブとブロックディフェンスに苦しめられる展開が多かったのですが、勝ち切ったことは素直に嬉しく思います。試合の中で流れをつかむブロックポイントが多かったことが勝因の一つだと感じます。まだまだ負けられない戦いが続くので、しっかり休んで、残りの7試合もしっかり戦っていききたいと思います。2日間、沢山の応援ありがとうございます。引き続き、応援よろしくお願い致します。	3	2 監督コメント 自分たちの時間もありましたが、苦しい展開の時の失点や細かいプレーの精度の差で、最後に流れをもう一度つかむことができませんでした。久光のブロックディフェンスも素晴らしい、悔しい一言に尽きます。まだ試合は続いていきますので、前を向いて戦っていききたいと思います。引き続きよろしくお願い致します。
要約レポート 現在4位のNECレッドロケッツと5位久光スプリングスの対戦。第1セットはNEC塚田のサービスエースで始まった。久光は中島、ファンハック、荒木がアタックを決め先行する。NECは古谷、古賀、鳥村がアタックで応戦し、リードを許さない。中盤、ファンハック、長岡の攻撃で得点を重ねる久光に対し、NECは古賀、廣田の攻撃で両者一歩も譲らないまま終盤へ。19-19から久光は濱松が連続でアタックを決めると、NECは古賀が連続でアタックを決め返す。最後は古賀、鳥村がアタックを決め、NECがセットを先取した。第2セット序盤、一進一退の攻防から久光はファンハック、中島の攻撃で抜出す。中盤、NECは山内がアタックを決めるが、久光は荒木の連続ブロックや石井、荒木、濱松の攻撃で、リードを広げる。NECは山田、古谷、上野の攻撃で追い上げるが、リードを守った久光がセットを奪い返した。第3セット、久光は中島、ファンハック、石井の攻撃で先行する。NECは古谷、古賀、山田の攻撃、古谷のブロックで逆転するが、久光はファンハックの攻撃で再度逆転しテクニカルタイムアウトを迎える。一進一退の展開で終盤を迎え、長いラリーを古賀の攻撃で取ったNECがそのままセットを取った。第4セット、荒木、石井、濱松の攻撃で久光が先行する。中盤、NECは古賀の攻撃などで、最大5点差を1点差まで詰めるが、久光は中島のブロック、荒木、ファンハック、濱松、中島の攻撃で得点を重ね、セットを取った。		

試合番号 : 445		試合会場 : ヴィクトリーナ・ウイング体育館 (姫路市立中央体育館)				観客数 : 1,185	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:20		試合時間 : 02:20		主審 : 服部 篤史	
副審 : 本間 明		通算		5勝 21敗		通算	
ポイント : 20		25		第1セット		22	
監督コメント 本日も多くの皆様にご来場、ご観戦いただき本当にありがとうございます。勝てるチャンスを自チームの連携ミスによって手放してしまいました。前週の試合から攻守の連携ミスは少なかったのですが、今日の試合で連携ミスが出たことは大変残念です。次週の埼玉大会に向けて、今日のゲームを振り返り、修正して臨みます。引き続きのご声援をよろしくお願いいたします。		1		22		第2セット	
		24		第3セット		26	
		25		第4セット		27	
				第5セット			
						岡山シーガルズ 通算 7勝 19敗 ポイント : 24 監督コメント 両チームにとって負けれない試合でした。数少ないチャンスを粘りある結束力でしのいだことが、勝利を引き寄せました。昨日のストレート負けから次への切り替えができたことが、この一勝のポイントとなりました。これからの試合、岡山シーガルズらしい本日のスタイルを貫き通していきたいです。2日間にわたり、熱い応援をありがとうございました。	
要約レポート 昨日に続きホームで連勝したいヴィクトリーナ姫路と、岡山シーガルズとの一戦。第1セットは序盤から一進一退の展開となる。姫路はブラクの強烈なアタック、堤のサービスエースで得点を重ねる。岡山は佐伯のアタックで応戦するが、姫路がセットを先取した。第2セット、姫路は松本のアタック、宮部のブロックで流れを掴む。岡山は中本のアタック、川島のブロックで逆転に成功。姫路は選手交代で流れを変えようとするが、流れは変わらず、岡山がセットを取り返した。第3セット、岡山は及川のプロック、川島のサービスエースで得点を重ねる。姫路はブラクのブロック、坊野のサービスエースで追いつく。お互いに一歩も譲らない展開の中、岡山は粘り強いレシーブでリズムを掴みセットを連取した。第4セット、後がなくなった姫路は坊野のサービスエースでリズムに乗り岡山を突き放す。しかし、岡山は選手交代で流れを引き寄せ、同点とする。最後は佐伯のアタックが決まり、岡山が勝利をあげた。							

試合番号 : 446		試合会場 : ヴィクトリーナ・ウイング体育館 (姫路市立中央体育館)				観客数 : 426	
開始時間 : 16:05		終了時間 : 17:40		試合時間 : 01:35		主審 : 木内 誠二	
副審 : 佐々木 伸子		通算		19勝 7敗		通算	
ポイント : 56		25		第1セット		21	
監督コメント 昨日の敗戦から何を学び、一人ひとりが勝つためにどう行動したら良いかを確認しました。埼玉上尾の精度の高いパレーボールに対して、自分たちの強みを出すことができました。苦しい試合が続く、対戦相手も私たちが分析してきますが、チームが一つになり、ハードワークをすることで一つひとつの試合を乗り越えていきます。2日間ありがとうございました。		3		25		第2セット	
		25		第3セット		21	
				第4セット			
				第5セット			
						埼玉上尾メディックス 通算 18勝 5敗 ポイント : 72 監督コメント 姫路大会ではたくさんのご声援ありがとうございました。非常に悔しい結果となりました。我々の流れやリズムでプレーする時間帯もありましたが、終盤での堅いディフェンスと精度の高いトランジションアタックはJTの方が一枚上手でした。この悔しさを糧にして、埼玉上尾メディックスのトランジションアタックに磨きををかけていきたいと思います。埼玉上尾メディックスの和を強めるべく、気持ちを切り替えて前進します。	
要約レポート 上位争いを繰り広げるJTマーヴェラスと埼玉上尾メディックスの対戦。第1セット、一進一退の攻防が続く中、中盤にJTはロウのスパイク、ブロックが冴え流れを掴む。埼玉上尾はサンティアゴ、ロゾ、仁井田のスパイクで応戦し粘りをみせるが、JTは終盤にリードを広げその勢いのままセットを先取した。第2セット、埼玉上尾は序盤にロゾの強烈なバックアタックが決まり流れを掴む。JTはロウ、田中のスパイクで応戦する。埼玉上尾はサンティアゴのブロックとスパイクが決まり、さらにリードを広げる。中盤、JTはリベロ井上の好レシーブからロウがスパイクを決め、10連続得点を奪い逆転に成功する。埼玉上尾は佐藤、内瀬戸を攻撃の要にして応戦するも及ばず、JTがセットを連取した。第3セット、後がない埼玉上尾はロゾのスパイクで主導権を握る。点差を広げたい埼玉上尾に対してJTは林、和田のスパイクで応戦し、徐々に点差を縮める。中盤、埼玉上尾は内瀬戸にトスを集めるが、JTはリベロ井上の好レシーブから柳井の巧みなトス回しにロウ、林、田中が応える。終盤、JTはタットダオの相手の戦意を喪失させるようなブロックが決まり、流れを一気に引き寄せる。埼玉上尾は佐藤、ロゾのスパイクで応戦したが及ばず、JTが勝利を収めた。							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		通算	
ポイント :				第1セット			
監督コメント 				第2セット			
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
						監督コメント 	
要約レポート 							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		通算	
ポイント :				第1セット			
監督コメント 				第2セット			
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
						監督コメント 	
要約レポート 							